

講座名	中央部会5月例会		
開催日時	2021年5月16日(日) 10時～14時		
開催場所	笠森観音とその周辺の笠森寺自然林	一般参加者	FIC 6名

活動概要

笠森寺は784年に最澄が楠の霊木で十一面観音菩薩を刻み安置し開基されたとする古刹で古来より巡礼の霊場としてしられ、十一面観音像が本尊であることから「笠森観音」と通称されている。大岩の上に聳える観音堂は61本の柱で支えられた四方懸造（しほうかけづくり）と呼ばれる構造で、日本唯一の特異な建築様式であり国の重要文化財である。また周辺の森林は延暦年間の笠森寺草創当時より禁伐林として保護されてきたと伝えられる暖帯林の残存林であり、「笠森寺自然林」として国の天然記念物に指定されている。

1時くらいから雨の予報。弱い雨だったが降り始めたのでコースを若干変更し、来た道を往復することになったが、見落としていたものに気が付くことが出来てかえって良かったような気がする。



観音堂と参加者一同



不気味な木のコブ



ヒガンナムシグサ



イチヤクソウ



アワフキ



ウワバミソウ



ササの花

F I C 講師